

平成23年度
指定管理者 公募施設

審 査 講 評

豊田市指定管理者選定委員会

1 はじめに

平成24年4月から指定管理者公募施設の管理運営を行う指定管理者を選定するにあたり、豊田市指定管理者選定委員会において選定審査を行った。

2 選定審査の概要

(1) 選定審査対象施設

- ・愛知環状鉄道駅前駐車場（貝津駅ほか4駅） 1案件

(2) 選定方式

指定管理者が駐車場を運営するにあたり市に納付することとする「駐車場運営納付金」の価格のみならず、サービスの質の向上に関する審査を要することから、組織体制やリスク分担能力に関する事、各種提案内容に関する事等を総合的に評価するため『公募型プロポーザル方式』により選定した。

(3) 選定審査の方法

選定審査は、書類審査及びプレゼンテーション審査により行う。

書類審査については、指定申請書をはじめとして募集要項等で提出を義務付ける書類により、応募資格その他適切な業務執行の確保状況に関する審査を実施した。

プレゼンテーション審査では、事業計画書等に記載する提案事項等に関して応募団体に具体的説明を求め、質疑応答等を実施した上で、審査判定を行った。

(4) 評価方法

○評価構成要素

項目		配点	備考
サービス 得点	標準点	100点	応募資格を満たし、かつ仕様書に示す管理運営業務の適切な遂行が確保されると認めた場合に付与する。
	加算点	0.0～50.0点	市が設定する基準によりプレゼンテーション審査等を経て付与する。
価格得点		50.0 ～100.0点	次の計算式により算出する。 $\frac{\text{市予定価格}}{\text{駐車場運営納付金見積額}} \times 100$ <p style="text-align: right;">※小数点以下第2位四捨五入</p> ただし、駐車場運営納付金見積額が市予定価格の2倍以上である場合は一律50.0点として得点化する。 なお、市予定価格を下回る場合には失格とする。

○総合得点の算出

指定管理者の選定を決定する『総合得点』は、以下の計算式により算出する。

$$\text{総合得点} = \frac{\text{サービス得点 (標準点+加算点)}}{\text{価格得点}}$$

※小数点以下第3位四捨五入

3 審査日程

日程	内容
平成23年10月20日(木)	応募締切日 価格審査
平成23年10月20日(木)～27日(木)	資格審査 業務執行体制等基礎審査
平成23年11月8日(火)	プレゼンテーション審査

4 審査講評

(1) プレゼンテーション審査委員の構成

豊田市指定管理者選定委員会のプレゼンテーション審査委員の構成は以下のとおりである。

役職	委員	所属	備考	ウェイト率
審査委員長	西原香保里	学識経験者	愛知みずほ大学	30%
審査委員	近藤直人	都市整備部調整監	対象施設所管部局	25%
	福嶋兼光	総務部長	選定委員会副会長	15%
	須藤寿也	産業部調整監	選定委員会委員	15%
	那須宏之	教育行政部調整監	選定委員会委員	15%
合計				100%

プレゼンテーション審査は、選定審査基準書に示している評価項目及び指標それぞれについて、各委員がAAA、AA、A、B、Cの5段階評価を行った。

なお、説明内容が標準的であり加算には及ばないものはCとして評価した。

全体の加算点は、上記のとおり各委員の得点にウェイト率を乗じて合算したものとした。

(2) 審査講評

応募団体	価格得点	標準点	加算点	総合得点
名鉄協商㈱	50.0	100	8.5	2.17
A団体	70.5	100	5.4	1.50

- ・ 指定管理者として内定した名鉄協商（株）については、同類施設の管理運営実績を元に、当該施設を十分に把握した各種提案が示された。また、オンラインシステムの活用による利用者属性等の把握及び分析に基づく効率的な駐車上運営や駐車券リサイクルなどの環境面での取り組みなどについて、市の施策や利用者の立場等を踏まえた具体的な提案が見られた点が高く評価された。
- ・ A団体については、多数の公共駐車場の管理運営実績を有しており、そのノウハウを活かした各種提案がなされていた。また、精算機器の保守管理に関する効率性や駐車場周辺路上駐車対策などの課題懸案事項に対する提案で一定の評価が得られたが、内定までには至らなかった。

以 上